

# 2015 年度 活動レポート



photo:shinichi.kuno



photo:jiro.nakahara



photo:jiro.nakahara



photo:shinichi.kuno

# 目次

## 第1部 過去10年の事業実績

1 研修員受入事業実績.....	1
2 JICA ボランティア事業実績.....	2
3 草の根技術協力事業実績.....	4
4 民間連携事業実績.....	6
5 開発教育支援・市民参加協力推進事業実績.....	8

## 第2部 2014年度 事業実績・参考資料

1 事業実績	
研修員受入実績.....	10
JICA ボランティア新規派遣実績.....	13
市民参加協力事業(連携事業)実績.....	14
国際理解教育研修会.....	15
教師海外研修実績.....	16
教育行政及び教員組織との連携実績.....	17
高校生国際協力体験プログラム.....	18
海外視察等に関する支援・便宜供与実績.....	19
職場体験受入実績.....	19
海外記者派遣実績.....	20
JICA ボランティアによる「原爆展」開催実績.....	21
2 参考資料	
主な関係団体(中国5県).....	22
国際協力機構の組織図.....	23
JICA 中国の沿革.....	24
JICA 中国の組織図・業務内容.....	25

# 第1部 過去10年の事業実績

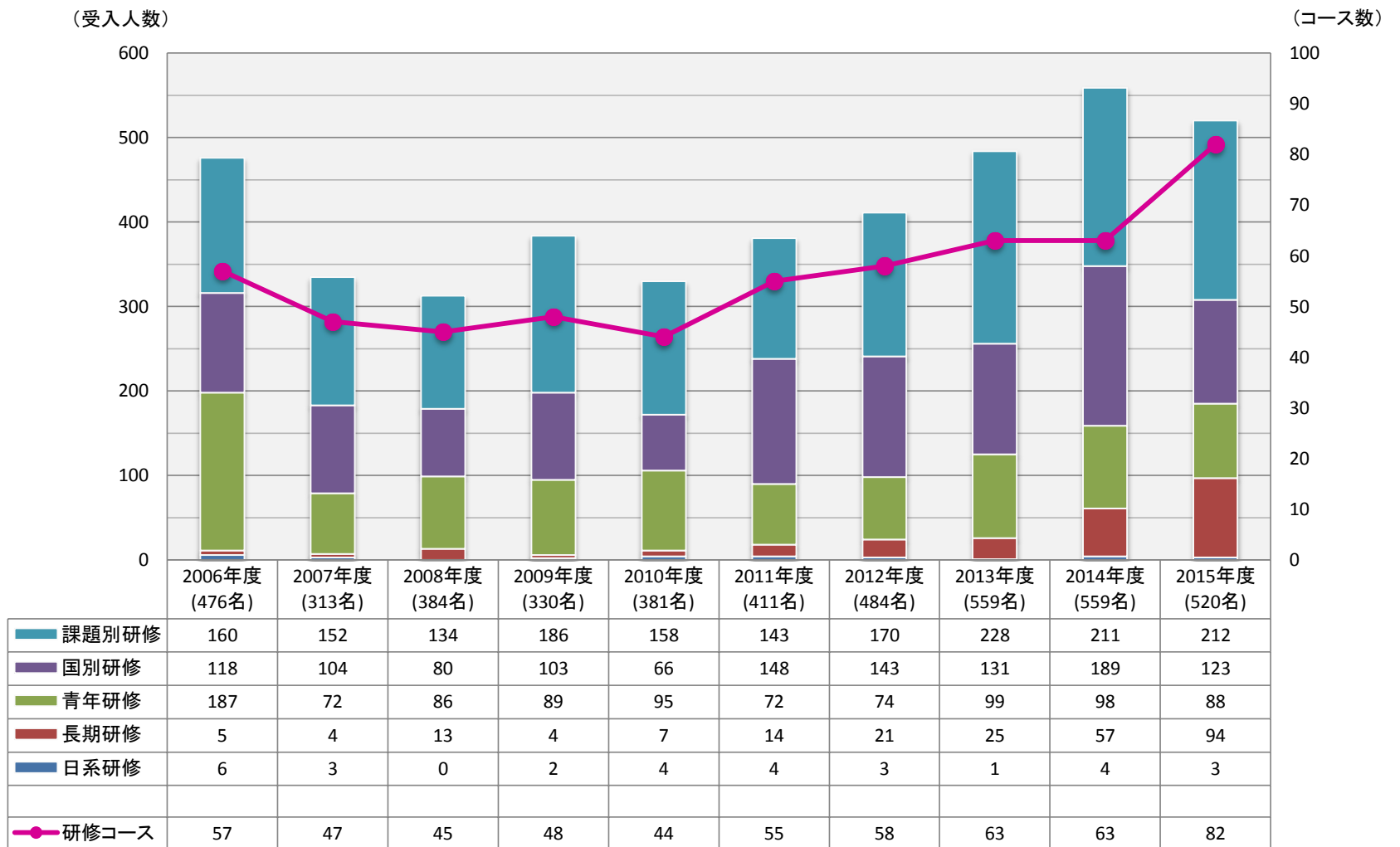
## 1. 研修員受入事業実績

JICAは、開発途上国の国づくりの中核となる人材を育成する目的で、毎年およそ150か国から1万人を超える技術者や行政官などを、各国政府からの要請に基づき研修員として受入れています。研修員は、国づくりに必要な技術や知識を習得し、また、日本で生活することを通して、日本の伝統・文化に対する理解を深めて帰国し、それぞれの国の発展に貢献することが期待されています。中国5県を所管するJICA中国では、人類初の原爆投下から復興した経験に基づく平和構築や、国内有数の教員養成の実績に根差した基礎教育、日本の産業構造の縮図と言われる中国地方の知見を活かした民間セクター開発といった、この地域が有する強みを活かした研修事業を展開しています。



研修員受入人数の推移

【参加者合計 4,193名】

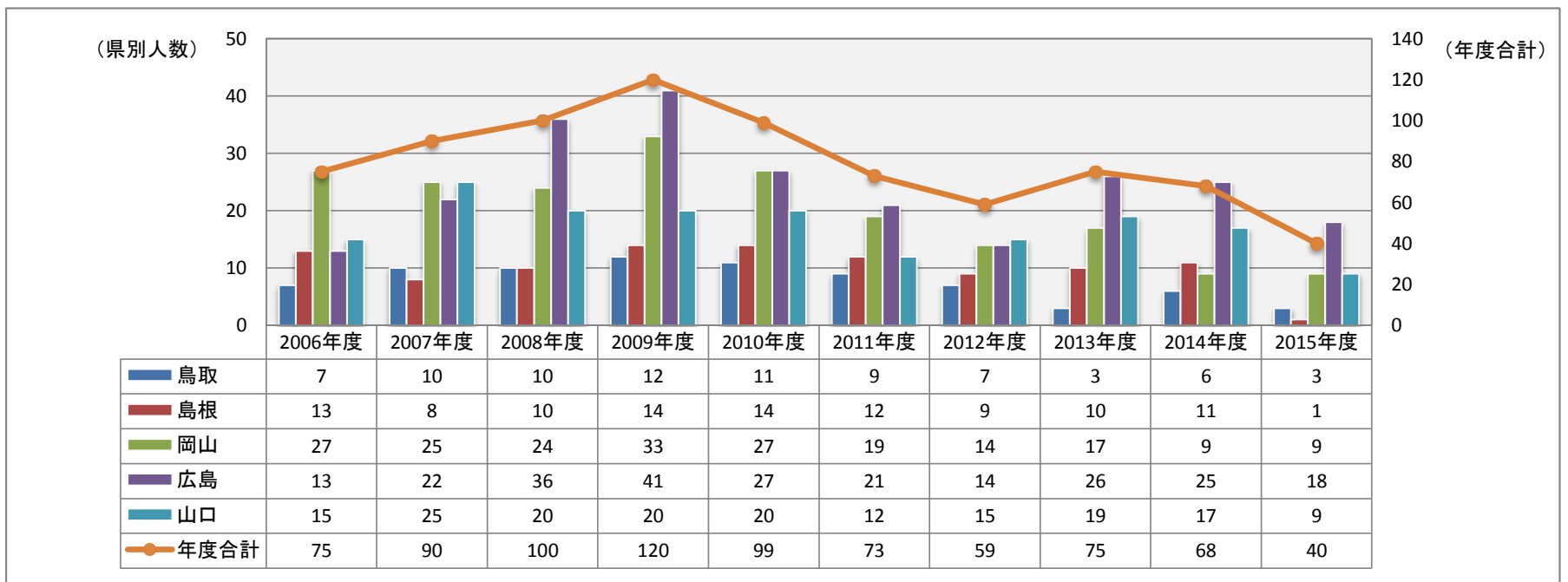


## 2.JICAボランティア事業実績

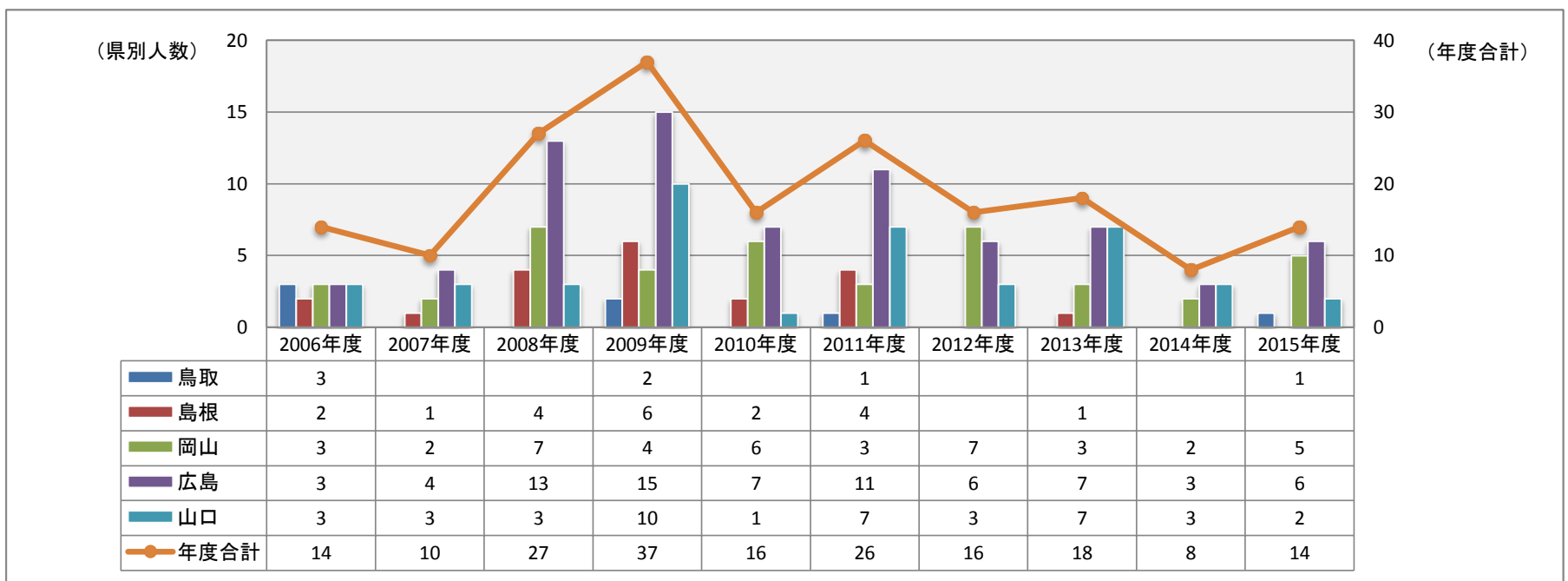
JICA中国では、開発途上国の住民と一体となって行う協力活動を志望する個人を募集し、海外に派遣しています。海外ボランティアは大きく分けて、青年(20～39歳)を対象とした青年海外協力隊、日系社会青年ボランティアと、シニア(40～69歳)を対象としたシニア海外ボランティア、日系社会シニア・ボランティアがあります。中でも、青年海外協力隊事業は、1965年の事業開始より50年以上継続して取り組んでいます。JICA中国は、毎年春と秋の2回の募集期に合わせて実施される一般募集説明会その他、帰国隊員の報告会、大学や各種セミナー・イベント等でのボランティア事業の紹介など、ボランティア事業の理解促進のための様々な活動を行っています



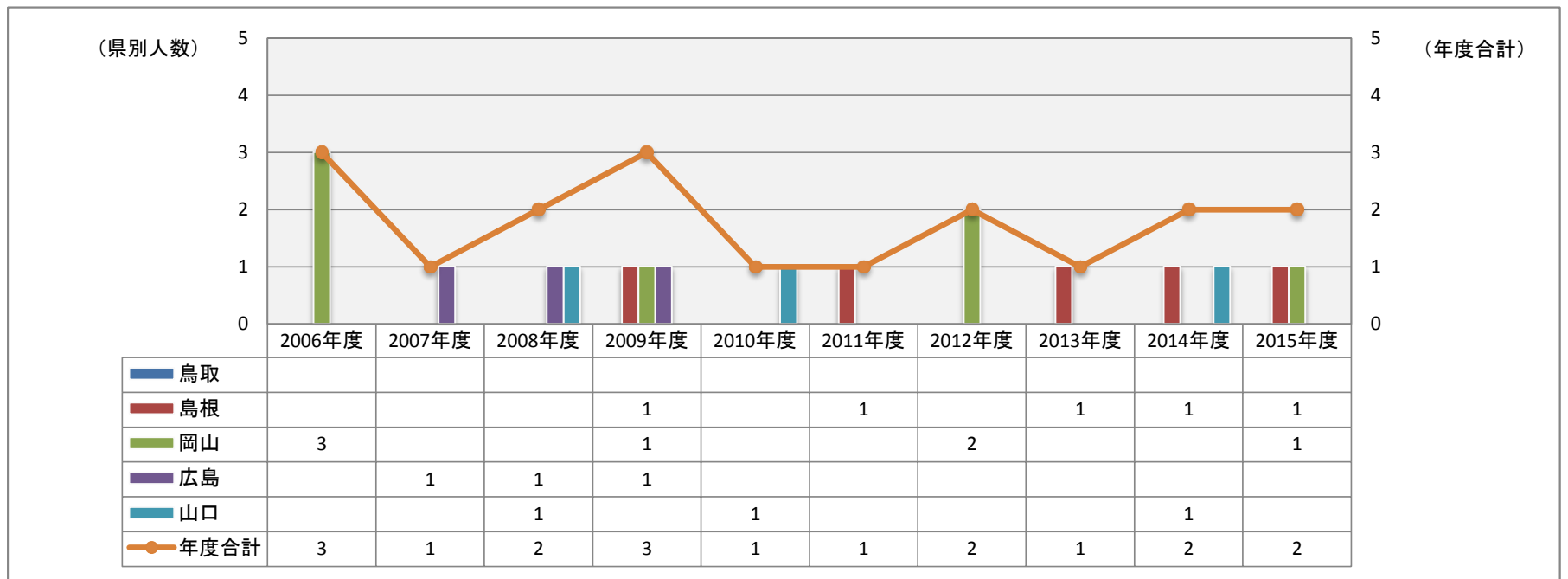
### (1) 青年海外協力隊派遣実績



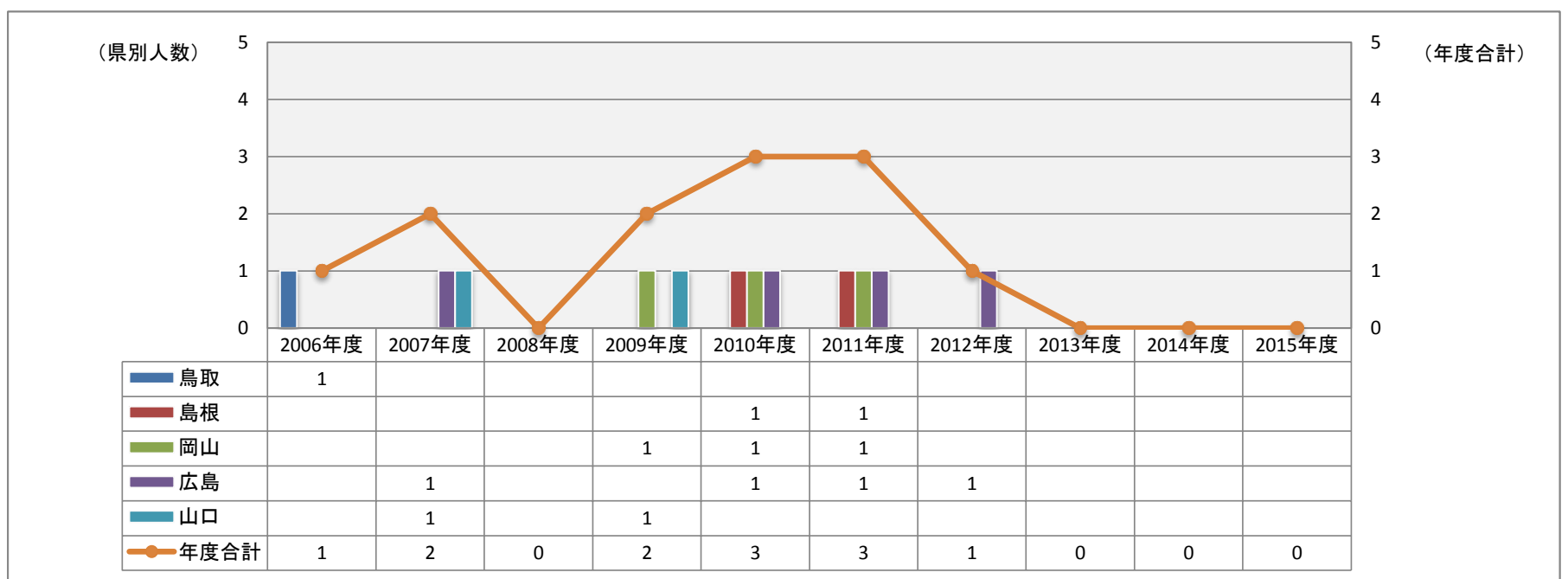
### (2) シニア海外ボランティア派遣実績



### (3) 日系社会青年ボランティア派遣実績



### (4) 日系社会シニア・ボランティア派遣実績



### 3.草の根技術協力事業実績(2003年～)

草の根技術協力事業は、国際協力の意思をもっている日本のNGO、大学、地方自治体及び公益法人などの団体からの提案を受け、開発途上国への国際協力活動について、JICAがNGOなどの団体との共同事業として実施するものです。協力期間は、3年以内(但し草の根パートナー型は5年度内)です。団体の規模や種類に応じ、草の根協力支援型、草の根パートナー型、地域提案型の3種類の事業形態があります。



#### (1)草の根協力支援型

国名	案件名	実施県	実施団体名	実施期間
パラオ	パラオ共和国での学校検診実施のための技術協力	広島	日本パラオ協会	2005年11月1日～2008年10月31日
インドネシア	エンレンカン県酪農研修センター運営支援プロジェクト	島根	三瓶スラウェシ友好促進センター	2006年4月5日～2009年3月31日
ラオス	ラオス国ルアンナムター県ナムハー地区における農林業による村おこし	岡山	アジア農村協力ネットワーク	2008年7月1日～2011年5月31日
アルゼンチン	ママ・パパ・家族でできる障害児発達 アルゼンチンに障害児発達指導員を	島根	南米ひとねっとハポン	2009年4月6日～2011年3月31日

#### (2)草の根パートナー型

国名	案件名	実施県	実施団体名	実施期間
スリランカ	ワウニア地区基礎保健サービス復興支援事業	岡山	特定非営利活動法人AMDA社会開発機構	2004年5月1日～2006年6月30日
ミャンマー	コーカン特別地域プライマリーヘルスケアプロジェクト	岡山	特定非営利活動法人AMDA社会開発機構	2004年10月1日～2006年8月31日
中華人民共和国	岡山-上海高齢者介護教員養成センター	岡山	社会福祉法人旭川荘	2005年4月15日～2008年3月31日
ザンビア	ルサカ市非計画居住地区結核対策プロジェクト	岡山	特定非営利活動法人AMDA社会開発機構	2005年7月1日～2007年12月31日
カンボジア	小学校体育科指導書作成支援プロジェクト	岡山	特定非営利活動法人ハート・オブ・ゴールド	2006年2月1日～2008年7月31日
ホンジュラス	エルパライス県母子保健向上支援事業	岡山	特定非営利活動法人AMDA社会開発機構	2007年8月10日～2010年1月31日
ザンビア	カニヤマ及びマケニ地区における結核・エイズ統合支援事業	岡山	特定非営利活動法人AMDA社会開発機構	2008年6月2日～2010年11月30日
カンボジア	小学校体育科教育振興プロジェクト	岡山	特定非営利活動法人ハート・オブ・ゴールド	2009年6月25日～2012年6月24日
中華人民共和国	江西省高齢者介護教員養成事業	岡山	社会福祉法人旭川荘	2009年7月1日～2012年3月31日
ホンジュラス	エルパライス県母子保健向上支援事業フェーズ2	岡山	特定非営利活動法人AMDA社会開発機構	2010年1月26日～2012年3月31日
ネパール	ナワルパラシ郡4行政村における母子健康改善事業	岡山	特定非営利活動法人AMDA社会開発機構	2010年11月1日～2013年3月31日
中華人民共和国	上海医療福祉関係人材養成事業	岡山	社会福祉法人旭川荘	2011年9月13日～2014年3月31日
カンボジア	カンボジア小学校体育科教育 自立的普及に向けた人材育成及び体制構築のための事業	岡山	特定非営利活動法人ハート・オブ・ゴールド	2013年4月1日～2016年9月30日
ホンジュラス 共和国	エル・パライス県南部3市における母と子のプライマリーヘルスケア向上プロジェクト	岡山	特定非営利活動法人AMDA社会開発機構	2014年8月1日～2016年10月31日

#### (3)地域提案型

国名	案件名	実施県	実施団体名	実施期間
カンボジア	カンボジア元気な学校プロジェクト	広島	ひろしま平和貢献ネットワーク協議会	2005年11月1日～2008年3月31日
中華人民共和国	威海市個別研修県境保全パートナーシップコース	山口	宇部環境国際協力協会	2006年2月20日～2008年3月31日
中華人民共和国	重慶市との環境保全交流事業	広島	広島市	2006年9月11日～2007年3月31日
中華人民共和国	日中療育技術交流事業	鳥取	鳥取県立総合療育センター	2006年10月16日～2009年3月31日
中華人民共和国	寧夏回族自治区における汚泥総合利用技術の確立	島根	島根県	2007年8月20日～2010年3月31日
カンボジア	カンボジアにおける小学校教員の授業能力の向上	広島	ひろしま平和貢献ネットワーク協議会	2008年10月1日～2011年3月31日
中華人民共和国	安順市における環境保管理研修	山口	宇部環境国際協力協会	2009年8月18日～2012年3月31日
中華人民共和国	中国寧夏回族自治区農村部等での汚水処理・汚泥・家畜糞尿有効活用	島根	島根県	2010年6月21日～2013年2月28日

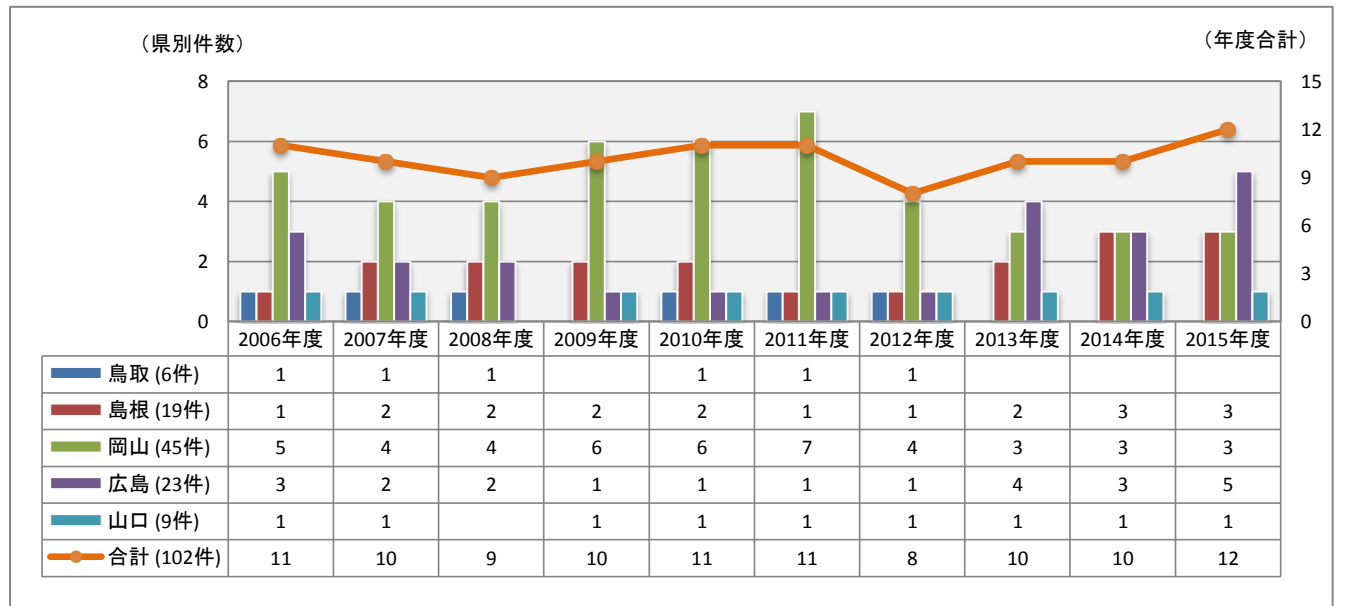
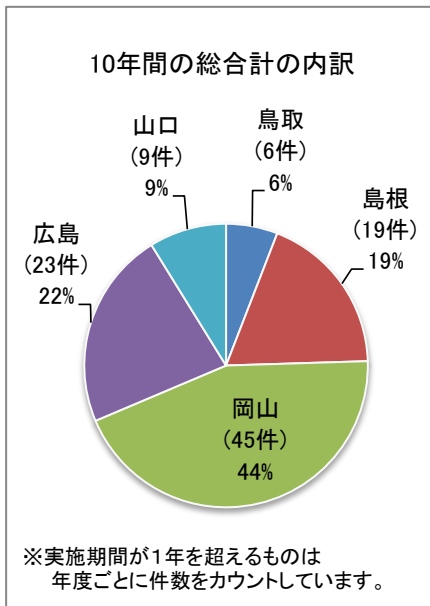
国名	案件名	実施県	実施団体名	実施期間
モンゴル	モンゴル中央県・中央病院における妊産婦の健康管理向上プロジェクト～妊娠高血圧症候群の「予防」「発見」「治療」の技術移転～	鳥取	鳥取県立中央病院	2010年5月28日～2013年2月28日
カンボジア	タケオ州における授業研究による教員の授業能力の向上	広島	ひろしま平和貢献ネットワーク協議会	2011年5月19日～2014年3月17日
ベトナム	医療技術支援(循環器疾患領域)	岡山	岡山大学病院心臓血管外科、岡山市	2011年11月1日～2014年3月24日
インドネシア	ブンカリス県における環境改善協力	山口	宇部環境国際協力協会	2012年11月19日～2015年3月23日
ブータン	ブータン王国における手すき紙の産業振興	島根	石州和紙協同組合	2013年8月20日～2016年3月31日

#### (4) 地域経済活性化特別枠

国名	案件名	実施県	実施団体名	実施期間
中華人民共和国	中国・寧夏回族自治区における水環境改善のための流域管理計画の構築	島根	島根県	2013年8月7日～2016年3月31日
フィリピン	フィリピン・ミンダナオのバンサモロ自治政府人材育成事業～広島による平和構築の支援～	広島	国立大学法人広島大学	2014年1月24日～2016年3月31日
カンボジア	カンボジアにおける持続可能な社会構築のための教育改善	広島	ひろしま平和貢献ネットワーク協議会	2014年3月17日～2016年9月30日
モルディブ	IT農業イノベーションによる新産業の創出	広島	有限会社上野園芸	2014年3月20日～2016年12月31日
ブラジル連邦共和国	サンパウロ州小学校教員の環境教育指導力向上事業	島根	公益財団法人しまね国際センター	2014年8月21日～2017年2月28日

#### (5) 地域活性化特別枠

国名	案件名	実施県	実施団体名	実施期間
フィリピン	タルラック州カパス町における高齢者介護予防の意識向上事業	岡山	社会福祉法人 ももたろう会	2015年3月23日～2017年3月31日
フィリピン	フィリピン・ミンダナオのバンサモロ自治政府人材育成強化事業～平和構築支援を通じたグローバル・ヒロシマの形成～	広島	国立大学法人 広島大学	2015年12月2日～2018年11月30日
インドネシア	ボゴール市における一般廃棄物処理改善事業	広島	ひろしま環境ビジネス推進協議会	2016年1月18日～2018年3月31日
インドネシア	典型的な熱帯泥炭地ブンカリス地区における水道水質の改善～宇部方式の支援による環境基本計画に基づいて～	山口	宇部環境国際協力協会	2016年3月30日～2019年2月28日



## 4.民間連携事業実績

JICAは、中小企業の優れた製品や技術を途上国の開発に活用することで、途上国の開発課題の解決と、日本の国内経済の活性化を目指しています。途上国の開発ニーズと日本の中小企業の優れたマッチングを行ないます。

中小企業が持つ優れた技術と商材、事業アイデアを途上国の社会経済開発に活かすため、当該国の進出に向けた調査をサポートする「基礎調査」、製品・技術を途上国の開発へ活用する可能性を検討することを目的とした「案件化調査」、途上国の社会経済の課題解決に有効に活用し得る製品・技術を、当該国での実証活動を通じ、その普及方法を検討する「普及・実証事業」など、中小企業の海外展開の準備段階に応じ、多数の支援メニューを取り揃えています。

※一部中小企業に限定されない本邦登記法人を対象としたメニューがあります



### (1)基礎調査

国名	案件名	実施県	実施団体名	実施期間
ペルー	日本の天然資源を活用した水質浄化事業調査	島根	(株)ネオナイト (松江市)	2013年12月～2014年10月

### (2)案件化調査

国名	案件名	実施県	実施団体名	実施期間
インドネシア	防災・環境保全及び環境再生技術の展開・普及可能性調査	山口	多機能フィルター(株)(下松市)	2012年10月～2013年2月
ソロモン諸島等	ソロモン諸島及びその他太平洋諸島における環境配慮型トイレ導入調査	鳥取	大成工業(株)(米子市)	2012年12月～2013年3月
フィリピン	地域分散型バイオエタノール製造システム普及案件化調査	島根	(株)IBコンサルタント(松江市)	2013年8月～2014年3月
インドネシア	産業インフラ設備検査技術改善・向上を目的としたODA案件化調査	広島	中外テクノス(株)(広島市)	2013年9月～2014年3月
ベトナム	医療の質を高める地域医療情報ネットワークシステム案件化調査	島根	(株)テクノプロジェクト (松江市)	2013年10月～2013年12月
ミャンマー	イラワジ川流域における低吃水軽量台船を活用した農産物及び関連資材輸送システムの案件化調査	広島	SAマリン有限公司(福山市)	2013年10月～2014年3月
タンザニア	もみ殻を原料とした固形燃料製造装置の導入案件化調査	広島	(株)トロムソ(尾道市)	2013年11月～2014年3月
ラオス	ラオス国における効率的な炭製造方法の普及に関する案件化調査	島根	有限会社山本粉炭工業(益田市)	2014年10月～2015年9月
ベトナム	軟弱地盤地域におけるTNF工法(地盤改良型直接基礎構造)適応の案件化調査	広島	(株)タケウチ建設(三原市)	2015年6月～2016年7月
インド	高濃度酸素水供給装置によるダム湖の水源機能再生案件化調査	島根	松江土建株式会社(松江市)	2015年5月～2016年5月
フィリピン	ウニの陸上完全養殖・加工システムの事業展開に関する案件化調査	島根	株式会社員援隊(出雲市)	2015年10月～2016年5月
スーダン	小規模組合方式によるタマネギ乾燥加工技術導入を通じた小農生産者組合の収入向上案件化調査	岡山	大紀産業株式会社(岡山市)	2015年10月～2016年8月
メキシコ	重化学工業分野の省エネに関する案件化調査	広島	ADAPTEX株式会社(東広島市)	2015年11月～2016年7月
インドネシア	水道インフラ管理システムの高度化を通じた水道運営改善案件化調査	広島	株式会社パイプデザイン(広島市)	2015年9月～2016年7月
インド	コチ市の廃棄物処分場におけるコンポスト製造高速化技術導入案件化調査	鳥取	三光株式会社(境港市)	2015年9月～2016年9月

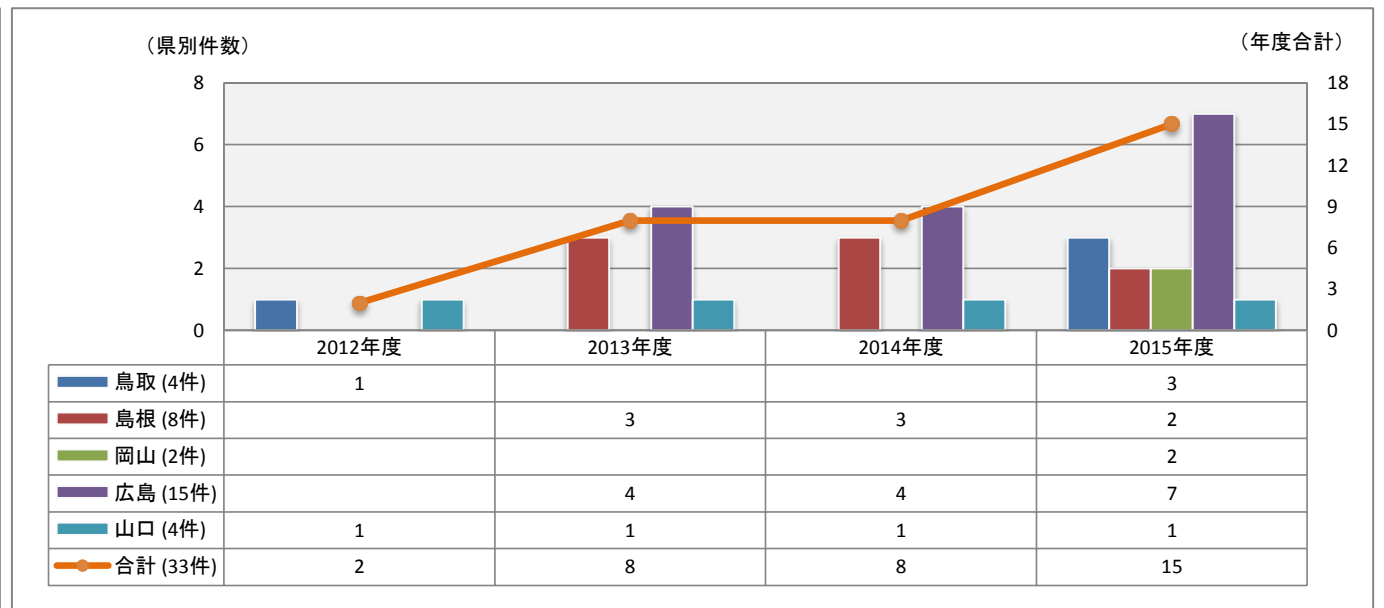
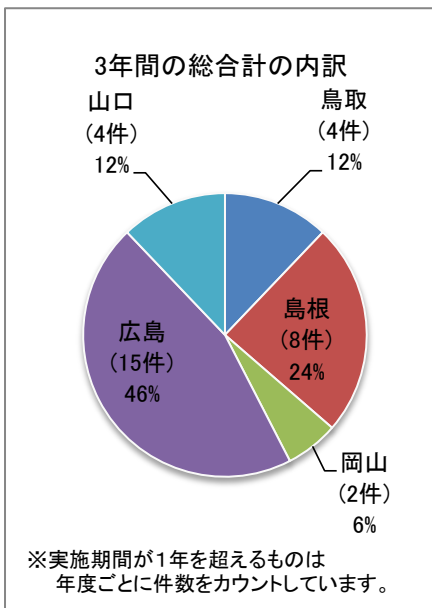
### (3)普及・実証事業

国名	案件名	実施県	実施団体名	実施期間
インドネシア	防災・環境保全及び環境再生技術の普及・実証事業	山口	多機能フィルター(株)(下松市)	2013年9月～2016年2月
南アフリカ共和国	持続的廃棄物管理に向けた廃プラスチック燃化技術の普及・実証事業	広島	(株)CFP(福山市)	2014年3月～2015年12月
タンザニア	もみ殻を原料とした固形燃料製造装置の普及・実証事業	広島	(株)トロムソ(尾道市)	2014年9月～2017年1月
インドネシア	産業インフラ設備検査技術改善・向上の普及・実証事業	広島	中外テクノス(株)(広島市)	2015年1月～2017年5月
ミャンマー	イラワジ川流域における低吃水軽量台船の普及・実証事業	広島	SAマリン有限公司(福山市)	2015年2月～2016年9月
ベトナム	医療の質を高める地域医療情報ネットワークシステム普及・実証事業	島根	(株)テクノプロジェクト (松江市)	2015年2月～2016年9月
モロッコ	乾燥地節水型農業技術普及・実証事業	鳥取	株式会社鳥取再資源化研究所(東伯郡)	2015年6月～2017年11月



#### (4) BOP協力準備調査

国名	案件名	実施県	実施団体名	実施期間
バングラデシュ	ソフトシェルクラブ生産による住民生計向上事業準備調査	岡山	玉野を元気にするぞ株式会社(玉野市)	2015年5月～2017年3月



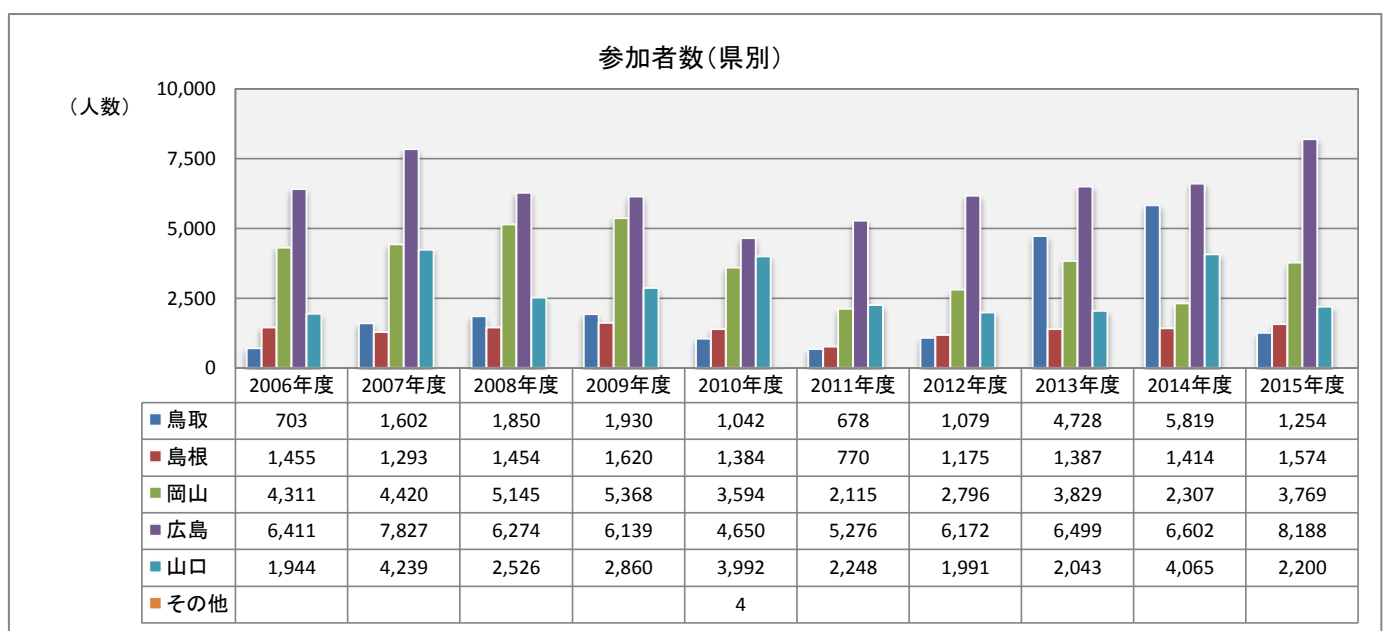
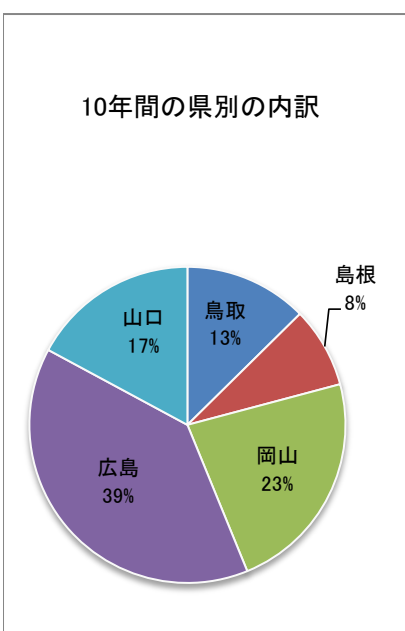
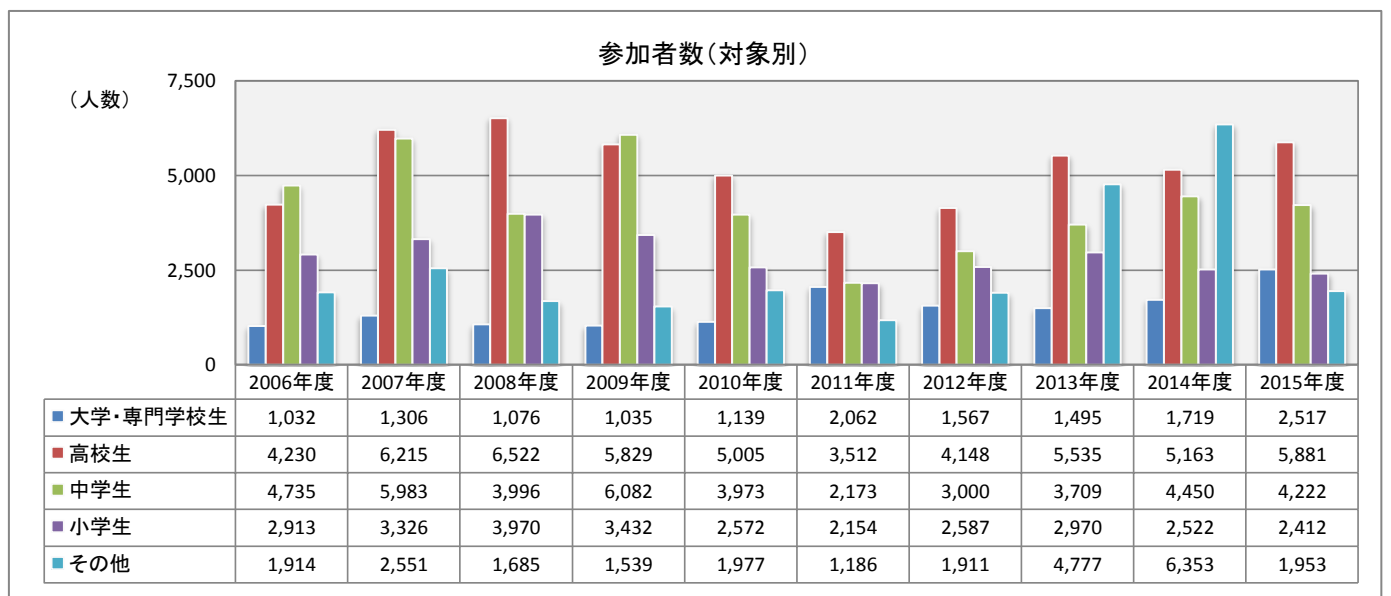
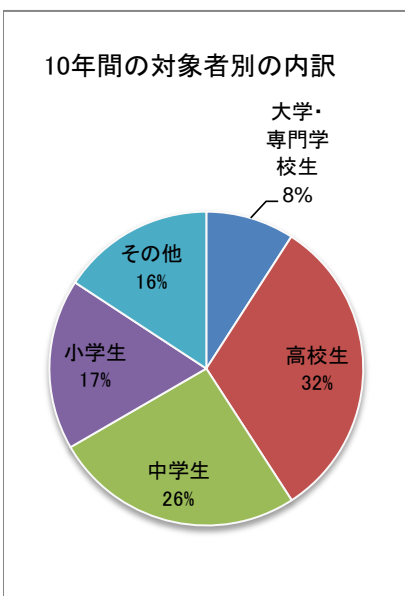
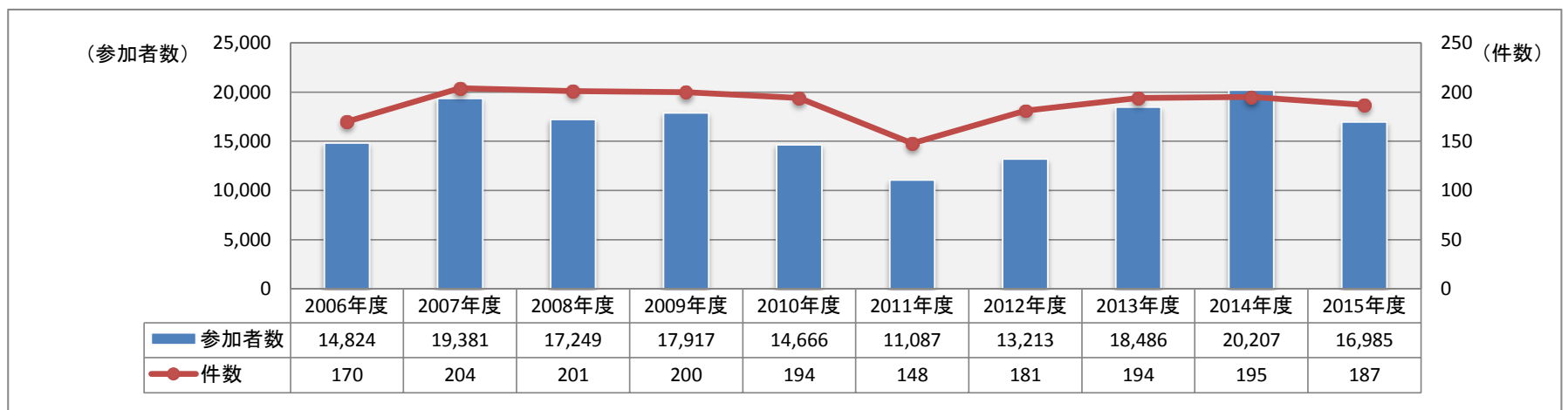
## 5. 開発教育支援・市民参加協力推進事業実績

開発教育支援事業では、「世界をもっと知りたい!」「私にも出来る国際協力って?」「途上国ってどんなところ?」など、児童・生徒や教育現場で働く人に世界の問題や国際協力について知り、考えるためのプログラムを多数用意。まずは自分の身の回りから、世界とのつながりを感じてみましょう。

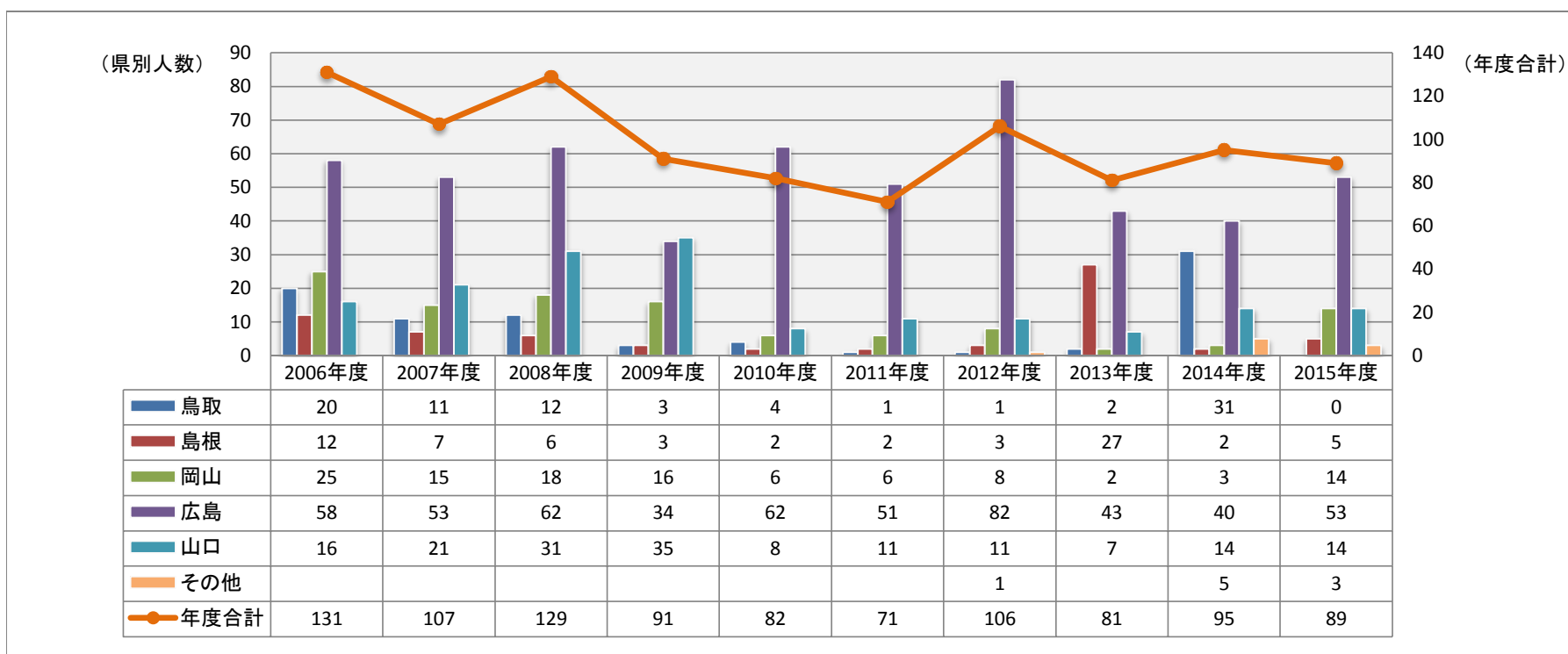
- 国際協力出前講座
- 研修員の学校訪問
- 教師海外研修
- 中学生・高校生国際協力エッセイコンテスト
- グローバル教育コンクールなど
- JICA中国施設訪問「国際理解教室」
- 高校生国際協力体験プログラム
- 国際教育研修会



### (1) 国際協力出前講座

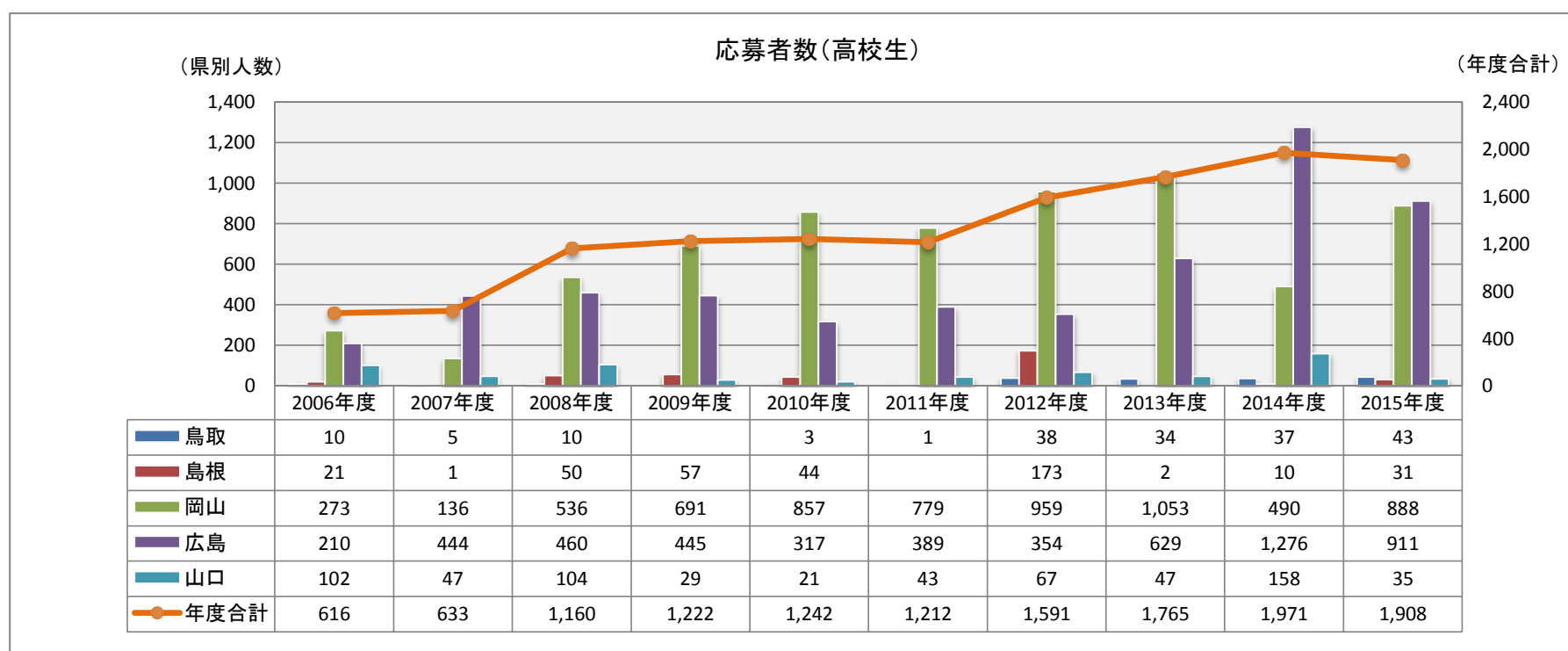
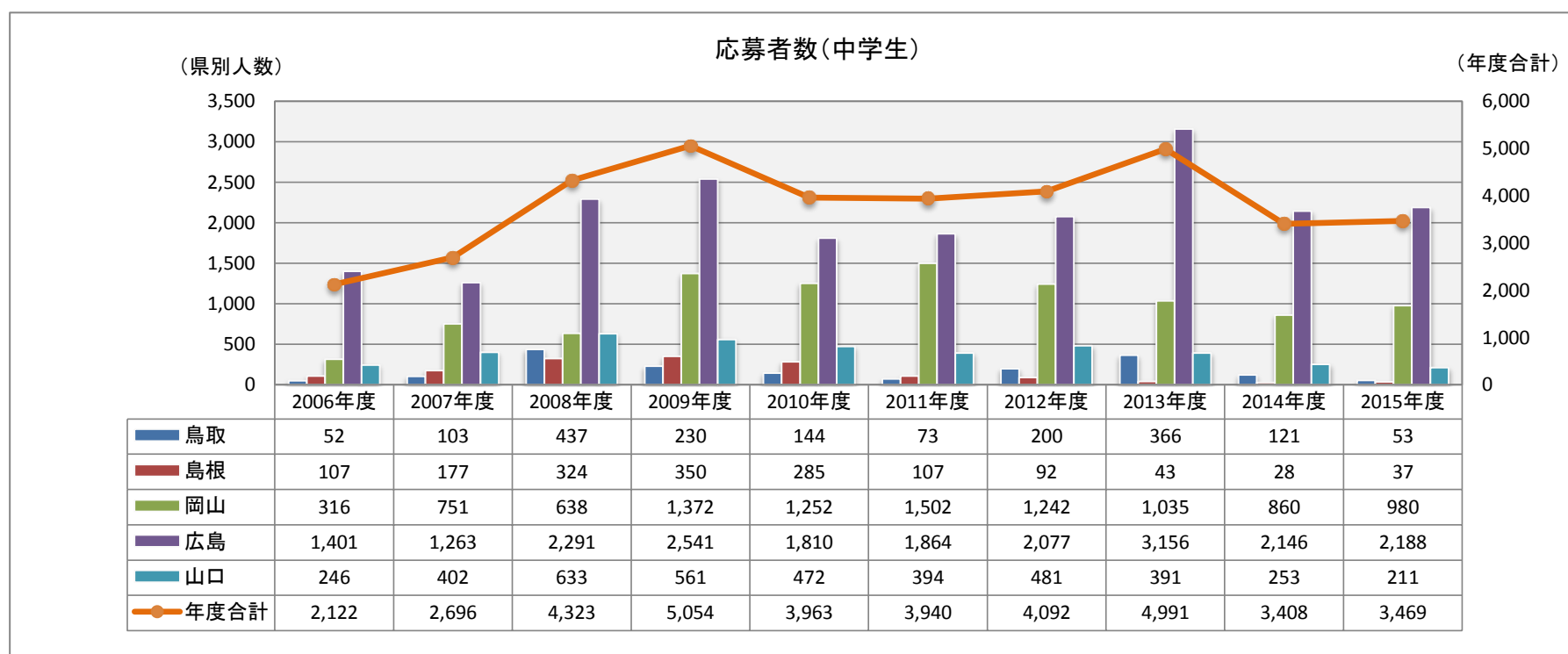


## (2) 国際教育研修会(旧称:国際理解教育研修会)



※2012年度のみ、年2回実施

## (3) 中学生・高校生エッセイコンテスト



## 第2部 2015年度 事業実績・参考資料

### 2015年度 研修員受入実績

合計 520名

#### (1) 課題別研修

NO	コース名	人数	受入国名	受入期間	主な実施機関	研修委託先
1	漁業者組織を核とした地域水産業の持続的発展に寄与する政策立案(水産振興計画)能力の育成強化	6	タイ、モルデブ(2)、モーリタニア、コートジボワール(2)	2015年3月30日～ 2015年6月9日	水産大学校	水産大学校
2	ガスタービン・石炭火力発電のメンテナンス技術向上 (A)	10	ミャンマー、モンゴル(2)、バングラデシュ、パキスタン、ガーナ(2)、ナイジェリア、タンザニア、チュニジア	2015年5月6日～ 2015年7月3日	海外電力調査会、PET	海外電力調査会
3	紛争影響国におけるガバナンス能力強化	9	フィリピン(2)、ネパール、アフガニスタン、スーダン(2)、ウガンダ、コートジボワール、南スーダン	2015年5月26日～ 2015年6月13日	日本政治総合研究所他	JICA直営
4	中小企業振興政策(C)	13	モンゴル(2)、アルバニア、セルビア、マケドニア旧ユーゴスラビア共和国(2)、アルメニア、モンテネグロ、モルドバ(2)、タジキスタン(2)、ジョージア	2015年5月20日～ 2015年7月3日	県立広島大学	(公財)ひろしま国際センター
5	サブサハラ・アフリカ・初等理科教授法の改善と学力評価法	10	ザンビア(2)、エチオピア(2)、ケニア(2)、ガーナ、ナミビア、ジンバブエ アンゴラ	2015年6月1日～ 2015年7月31日	岡山大学大学院教育学研究科	岡山大学
6	平和教育―相互理解の促進をとおして―	9	スーダン(2)、フィリピン(2)、ブルンジ、ネパール(2)、ウガンダ、コートジボワール	2015年6月30日～ 2015年8月7日	広島県、広島大学	(公財)ひろしま国際センター
7	都市上水道維持管理(給・配水)(B)	10	ナイジェリア(2)、タンザニア、イラク(2)、スリランカ、アルバニア、コンゴ民主共和国、マラウイ(2)	2015年6月29日～ 2015年8月11日	広島市水道局	広島市水道局
8	省エネルギー政策立案(B)	9	アルゼンチン(2)、ブラジル、コスタリカ、ドミニカ共和国、パラグアイ(2)、ペルー(2)	2015年7月15日～ 2015年8月22日	広島大学大学院国際協力研究科 広島大学大学院工学研究科 中国経済産業局、広島県	(公財)ひろしま国際センター
9	官民連携による地域観光マーケティング(B)	11	コロンビア(2)、ドミニカ、ドミニカ共和国、エチオピア、ホンジュラス、パキスタン(2)、パレスチナ(2)、サモア	2015年7月23日～ 2015年9月15日	山口大学等	(公財)ひろしま国際センター
10	乾燥地における持続的農業のための土地・水資源の適正管理	10	アフガニスタン、ブルキナファソ(2)、イラク(2)、ニジェール(2)、パレスチナ、ソマリア、スーダン	2015年8月2日～ 2015年12月25日 (本邦研修: 11月18日まで)	鳥取大学	鳥取大学
11	ガスタービン・石炭火力発電のメンテナンス技術向上 (B)	7	エジプト(2)、モロッコ、モザンビーク、ペネシア、イラク(2)	2015年8月19日～ 2015年10月17日	海外電力調査会、PET	海外電力調査会
12	アジア地域授業研究による教育の質的向上	14	バングラデシュ(2)、カンボジア(2)、ラオス(3)、モンゴル(2)、ミャンマー(3)、ネパール(2)	2015年8月26日～ 2015年9月27日 (本邦研修: 9月19日まで)	広島大学・岡山大学・ インドネシア教育大学	JICA直営
13	排水処理技術	9	アルゼンチン、ボリビア(2)、コスタリカ、エクアドル、グアテマラ、パナマ(2)、ペルー	2015年9月2日～ 2015年10月31日	東広島市	(公財)ひろしま国際センター
14	海上保安政策プログラム	8	インドネシア(2)、マレーシア(2)、フィリピン(2)、ベトナム(2)	2015年9月28日～ 2016年9月16日	海上保安庁、政策研究大学院大学	JICA直営
15	教育政策策定及び効果の分析に係る能力開発	21	バングラデシュ(3)、ガーナ(2)、ケニア(2)、マラウイ(2)、ミャンマー(3)、ネパール(2)、パプアニューギニア(2)、ルワンダ(1)、南アフリカ(2)、バヌアツ(2)	2015年10月27日～ 2015年12月4日 (本邦研修: 11月27日まで)	広島大学CICE	広島大学
16	道路維持管理(D)	17	ブラジル、コンゴ民主(2)、ジブチ、リベリア(2)、マラウイ(2)、モザンビーク、ルワンダ(2)、セネガル、南スーダン、トーゴ、ザンビア、ジンバブエ(2)	2015年11月3日～ 2015年12月12日	国交省中国地方整備局、 広島県、阪神高速道路(株)等	(公財)ひろしま国際センター
17	アフリカ地域(英語圏)INSET運営管理	14	エチオピア(2)、ガーナ(2)、ケニア(2)、マラウイ(2)、ルワンダ、タンザニア、ウガンダ(2)、ザンビア(2)	2015年11月13日～ 2015年12月19日	広島大学等	(公財)ひろしま国際センター
18	アフリカ地域 教師教育(基礎教育分野)(A)	13	ベナン(2)、ブルキナファソ(3)、コモロ(2)、マダガスカル(3)、マリ(2)、ニジェール(1)	2015年1月18日～ 2015年2月24日	広島大学	(公財)ひろしま国際センター
19	中小企業振興政策(D)	12	アルゼンチン(3)、チリ(3)、エクアドル(2)、メキシコ(1)、パラグアイ(1)、ペルー(2)	2016年1月19日～ 2016年2月25日	(公財)ひろしま国際センター	(公財)ひろしま国際センター
課題別研修 小計		212				

#### (2) 国別研修

NO	コース名	人数	受入国名	受入期間	主な実施機関	研修委託先
1	地方行政研修	7	コートジボワール	2015年7月5日～ 2015年7月18日	岡山県、東広島市等	オリエンタルコンサルタンツグローバル
2	アクアポニックス・システム開発	5	メキシコ	2015年7月15日～ 2015年8月29日	鳥取大学	
3	有機農業実践技術	6	ラオス	2015年8月23日～ 2015年9月6日	岡山県新庄村 他	JICA直営
4	2015アフガンPEACEカウンターパート研修	16	アフガニスタン	2015年9月10日～ 2015年9月17日		JICA直営
5	工科教育・研究改善	1	ミャンマー	2015年9月30日～ 2015年11月7日	岡山大学	岡山大学
6	初等中等学校における教材研究手法2(理科)	9	ザンビア	2015年10月1日～ 2015年10月24日	広島大学	広島大学
7	2015短期研修岡山大学救急科①	2	ミャンマー	2015年11月1日～ 2016年1月16日	岡山大学	岡山大学
8	環境・水管理エンジニアリング	7	イラク	2015年8月28日～ 2015年9月19日	広島市水道局	広島市水道局

NO	コース名	人数	受入国名	受入期間	主な実施機関	研修委託先
9	パームバイオマスの水熱前処理/酵素糖化技術	2	マレーシア	2015年8月31日～ 2015年10月31日	産業技術総合研究所	産業技術総合研究所
10	地方行政	18	バングラデシュ	2015年9月6日～ 2015年9月17日	山口大学	山口大学
11	教員養成機関におけるカリキュラム開発	12	マラウイ	2015年9月23日～ 2015年10月17日	広島大学	広島大学
12	分子生物学・遺伝子工学研修	1	ケニア	2015年10月4日～ 2015年12月4日	岡山大学	岡山大学
13	植物栄養・栽培イノベーション研修	1	ケニア	2015年10月4日～ 2015年12月4日	岡山大学	岡山大学
14	バイオマス研究	3	ボツワナ	2015年11月11日～ 2015年11月25日	鳥取大学	鳥取大学
15	ものづくり機械工学イノベーション研修	1	ケニア	2015年9月30日～ 2015年10月30日	鳥取大学	鳥取大学
16	海上保安実務能力及び教育訓練制度向上プロジェクト	4	マレーシア	2016年2月25日～ 2016年3月5日	海上保安庁	JICA直営
17	火力発電(ガスタービン)維持管理研修	13	ウズベキスタン	2016年2月15日～ 2016年4月7日	海外電力調査会、PET	海外電力調査会
18	ストランド鉄道電化事業研修	10	ミャンマー	2016年3月14日～ 2016年4月13日	広島電鉄	JICA直営
19	講師候補向けCCPP研修	5	ウズベキスタン	2016年3月30日～ 2016年4月29日	アジア共同設計/日本工営/中国電力/PET	PET
	国別研修 小計	123				

### (3) 青年研修

NO	コース名	人数	受入国名	受入期間	主な実施機関	研修委託先
1	アフリカ(英語)／職業訓練教育コース	16	エジプト(2)、ガーナ(5)、マラウイ(2)、ナミビア、南スーダン、スーダン(2)、タンザニア(2)、ウガンダ	2015年10月12日～ 2015年10月29日	島根県地域国際交流協会連合会	島根県地域国際交流協会連合会
2	フィリピン/地域における中小企業振興コース	18	フィリピン	2015年11月4日～ 2015年11月22日	世界青年徳山友の会	世界青年徳山友の会
3	インドネシア／都市環境管理	12	インドネシア	2015年11月23日～ 2015年12月10日	宇部環境国際協力協会	宇部環境国際協力協会
4	中央アジア・コーカサス混成/経済行政(産業振興)	18	カザフスタン(7)、タジキスタン(6)、ウズベキスタン(5)	2015年11月25日～ 2015年12月12日	青年海外協力協会	青年海外協力協会
5	地方行政	13	マレーシア	2016年1月31日～ 2016年2月18日	津山と世界を結ぶ会	津山と世界を結ぶ会
6	戦後復興と平和構築	11	イラク	2016年2月1日～ 2016年2月18日	(公財)ひろしま国際センター	(公財)ひろしま国際センター
	青年研修 小計	88				

### (4) 長期研修

NO	コース名	人数	受入国名	受入期間	主な実施機関	研修委託先
1	インドネシア気候変動対応	2	インドネシア	2012年3月21日～ 2015年9月30日	広島大学大学院国際協力研究科	
2	PEACE 2012・社・山口大学	1	アフガニスタン	2012年9月29日～ 2015年9月30日	山口大学経済学研究科	
3	国別研修(長期)PEACE 2013・農・島根大学生物資源科学研究科	1	アフガニスタン	2013年9月23日～ 2015年9月30日	島根大学生物資源科学研究科	
4	2013・農・工・社・広島大学大学院国際協力研究科	5	アフガニスタン	2013年9月25日～ 2016年9月30日	広島大学大学院国際協力研究科農学・工学・社会科学	
5	国別研修(長期)PEACE 2013・社・山口大学経済学研究科	4	アフガニスタン	2013年9月23日～ 2016年9月30日	山口大学経済学研究科	
6	PEACE・2014・農工社・広島大学国際協力研究科	4	アフガニスタン	2014年9月24日～ 2017年9月30日	広島大学	
7	地すべりの発生と挙動に及ぼす大雨の影響評価	1	ベトナム	2013年9月26日～ 2015年9月30日	島根大学大学院総合理工学研究科地球資源環境学	
8	理数科教員資質向上	2	ルワンダ	2014年3月12日～ 2016年3月31日	広島大学	
9	PEACE・農・広島大学生物圏科学研究科(第3バッチ博士課程)	1	アフガニスタン	2014年4月9日～ 2017年3月31日	広島大学	
10	岡山大学自然科学研究科・博士課程(ミャンマー)	2	ミャンマー	2014年4月6日～ 2017年3月31日	岡山大学	
11	ABE2014・第1バッチ・鳥取大学	3	エチオピア、スーダン、タンザニア	2014年9月15日～ 2017年9月30日	鳥取大学	
12	ABE2014・第1バッチ・岡山大学	2	ケニア	2014年9月15日～ 2017年9月30日	岡山大学	

NO	コース名	人数	受入国名	受入期間	主な実施機関	研修委託先
13	ABE2014・第1バッチ・山口大学	1	ケニア	2014年9月7日～ 2017年9月30日	山口大学経済学研究科	
14	ABE2014・第1バッチ・広島大学	3	ケニア、モザンビーク、南アフリカ	2014年9月15日～ 2017年9月30日	広島大学	
15	ABE2014・第1バッチ・島根大学	3	ケニア、タンザニア(2)	2014年9月15日～ 2017年9月30日	島根大学	
16	PEACE・2014・社会科学・山口大学経済学研究科	2	アフガニスタン	2014年9月10日～ 2017年9月30日	山口大学経済学研究科	
17	PEACE・2014・農学・島根大学生物資源科学研究科	2	アフガニスタン	2014年9月24日～ 2017年9月30日	島根大学生物資源科学研究科	
18	岡山大学自然科学研究科・博士課程(ミャンマー)	3	ミャンマー	2014年9月25日～ 2017年9月30日	岡山大学	
19	教育行政	3	ルワンダ	2015年3月1日～ 2017年3月31日	広島大学大学院国際協力研究科	
20	岡山大学大学院自然科学研究科・博士課程(ミャンマー)	4	ミャンマー	2015年3月23日～ 2018年3月31日	岡山大学	
21	工学系ものづくり研究	1	ケニア	2015年3月29日～ 2018年3月31日	鳥取大学	
22	「医科大学教員」岡山大学医歯学総合研究科(細胞生理学)	1	ミャンマー	2015年4月7日～ 2019年3月31日	岡山大学	
23	「医科大学教員」岡山大学医歯学総合研究科(薬理学)	1	ミャンマー	2015年4月7日～ 2019年3月31日	岡山大学	
24	PEACE・農・広島大学生物圏科学研究科(第4バッチ博士過程)	3	アフガニスタン	2015年4月15日～ 2018年3月31日	広島大学大学院国際協力研究科	
25	ABE2015・第2バッチ・山口大学	1	タンザニア	2015年9月6日～ 2018年9月30日	山口大学	
26	ABE2015・第2バッチ・島根大学	4	モザンビーク、ナイジェリア、タンザニア(2)	2015年9月6日～ 2018年9月30日	島根大学	
27	PEACE・2015・農・島根大学生物資源科学研究科	4	アフガニスタン	2015年9月23日～ 2018年9月30日	島根大学	
28	PEACE・2015・社会科学・山口大学経済学研究科	2	アフガニスタン	2015年9月23日～ 2018年9月30日	山口大学	
29	ABE2015・第2バッチ・広島大学	5	コートジボワール、アルジェリア、エチオピア、マラウイ、南アフリカ	2015年9月6日～ 2018年9月30日	広島大学	
30	ABE2015・第2バッチ・鳥取大学	3	ケニア、ナイジェリア、スーダン	2015年9月6日～ 2018年9月30日	鳥取大学	
31	PEACE・2015・農工社 広島大学国際協力研究科 (第5バッチ修士課程)	8	アフガニスタン	2015年9月23日～ 2018年9月30日	広島大学	
32	教育行政	5	ルワンダ	2016年3月26日～ 2018年3月31日	広島大学	
33	農業セクター中核人材育成 岡山大学(修士課程)	2	ミャンマー	2016年3月27日～ 2018年3月31日	岡山大学	
34	農業セクター中核人材育成 島根大学(修士課程)	3	ミャンマー	2016年3月27日～ 2018年3月31日	島根大学	
35	JKUAT/PAU・植物病理学/動物栄養学・岡山大学(博士課程)	2	ケニア	2016年3月27日～ 2019年3月31日	岡山大学	
	長期研修 小計	94				

#### (5) 日系研修

NO	コース名	人数	受入国名	受入期間	主な実施機関	研修委託先
1	和牛等の高品質家畜生産のための効率的・効果的な生産、繁殖、健康管理	1	ブラジル	2015年5月10日～ 2016年2月26日	山口大学共同獣医学部	山口大学
2	ものづくり産業におけるデザイン知識及びデザイン会社経営スキルの習得	1	ブラジル	2015年8月30日～ 2015年12月1日	島根県立東部高等技術校、 島根デザイン専門学校等	島根県
3	理学療法(作業療法)による機能回復訓練	1	ブラジル	2015年10月4日～ 2015年12月1日	広島県立障害者リハビリテーションセンター	(公財)ひろしま国際センター
	日系研修 小計	3				

# 2015年度 JICAボランティア新規派遣実績

## (1) 青年海外協力隊新規派遣実績

長期

合計 40名

県名	派遣国	職種
広島 18名	サモア	小学校教育
	モルディブ	小学校教育
	セネガル	看護師
	キルギス	青少年活動
	チリ	歯科衛生士
	ラオス	青少年活動
	ベナン	野菜栽培
	東ティモール	コミュニティ開発
	ヨルダン	青少年活動
	ナミビア	土木
	パラグアイ	小学校教育
	エルサルバドル	青少年活動
	マラウイ	言語聴覚士
	モンゴル	バレーボール
	キルギス	青少年活動
	ケニア	環境教育
	ホンジュラス	助産師
パラグアイ	家畜飼育	
島根 1名	モンゴル	青少年活動

県名	派遣国	職種
鳥取 3名	エクアドル	野球
	エルサルバドル	小学校教育
	カンボジア	体育
岡山 9名	マラウイ	障害児・者支援
	スリランカ	幼児教育
	スリランカ	高齢者介護
	セネガル	コミュニティ開発
	ヨルダン	陶磁器
	ベナン	小学校教育
	インド	青少年活動
	モザンビーク	薬剤師
	モルディブ	小学校教育
山口 9名	タンザニア	数学教育
	ガーナ	行政サービス
	ヨルダン	理学療法士
	ガーナ	障害児・者支援
	パプアニューギニア	コンピュータ技術
	ポリビア	青少年活動
	モンゴル	観光
	キルギス	青少年活動
	ザンビア	番組制作

## (2) シニア海外ボランティア新規派遣実績

長期

合計 10名

県名	派遣国	職種
岡山 5名	パナマ	船舶機関
	ネパール	農業協同組合
	サモア	養殖
	スリランカ	養蜂
	サモア	獣医・衛生
広島 3名	ソロモン	障害児・者支援
	コロンビア	観光
	タイ	工作機械
山口 2名	ウルグアイ	柔道
	サモア	船舶機関

短期

合計 3名

県名	派遣国	職種
広島 3名	トンガ	珠算
	ペルー	野球
	ドミニカ共和国	日系日本語学校教師
鳥取	ペルー	障害児・者支援

## (3) 日系社会青年ボランティア新規派遣実績

合計 2名

県名	派遣国	職種
鳥取	ブラジル	日系日本語学校教師
岡山	ブラジル	日系日本語学校教師

## 2015年度 市民参加協力事業(連携事業)実績

参加者総数: 56290名

実施回数: 9件

県名	市町村	事業名	実施日	会場	共催	後援
岡山県	岡山市	おかやまフェアトレードデー!	5月16日	岡山国際交流センター	(一財)岡山県国際交流協会	岡山県教育委員会
		もんげー岡山の国際協力!	10月31日	岡山国際交流センター	—	—
広島県	東広島市	酒まつり「みだればやし」	10月10日	西条駅周辺	—	—
		広島中央サイエンスパーク 施設公開2015	8月26日	ひろしま国際プラザ	—	—
		東広島市 生涯学習フェスティバル	11月7・8日	東広島運動公園	—	—
		サンフレッチェ広島スタジアムイ ベント	10月3日	エディオンスタジアム広島	(株)サンフレッチェ広島	—
		国際交流・協力の日	11月15日	広島国際会議場、 平和大通り緑地帯 (国際会議場南側)、 平和記念公園	「国際交流・協力の日」実行 委員会、 (財)ひろしま国際センター、 広島市、 (公財)広島平和文化センター、 広島国際会議場	広島県、 広島県教育委員会、 広島市教育委員会、 広島県PTA連合会、 広島市PTA協議会、 広島県高等学校PTA連合会、 広島県私立中学高等学校教 育後援会、 中国新聞社、 中国放送、 広島テレビ、 広島ホームテレビ、 テレビ新広島、 広島エフエム放送
		世界平和デー	9月21日	MAZDA Zoom-Zoom スタジ アム	(株)広島東洋カープ、 国連訓練調査研究所 (UNITAR)	—
東京都		協力隊員が伝えるヒロシマ・ ナガサキ	7月26日～ 8月15日	JICA地球ひろば	—	広島市、 (公財)広島平和文化センター



# 2015年度 国際理解教育研修会

## 国際理解教育研修会(第1回)

テーマ: 『私』からつながる世界—ワークショップで考えよう 自分と世界のつながり—

実施日: 6月28日(日)

会場: JICA中国

参加者: 44名

鳥取	島根	岡山	広島	山口	その他	合計
0	3	6	27	7	1	44

## 国際理解教育研修会(第2回)

テーマ: 「伝える」から「共に考える」へ

実施日: 1月30日(土)

会場: JICA中国

参加者: 45名

鳥取	島根	岡山	広島	山口	その他	合計
0	2	8	26	7	2	45

## 2015年度 教師海外研修実績

応募者数： 17 名

派遣教師： 8 名

国内事前研修	海外研修期間	国内事後研修	派遣国	県名	学校名
6月27日～ 6月28日	8月9日～ 8月19日	【第1回】 9月5日～6日 【第2回】 1月30日 (第2回国際理解教育研修会)	ラオス(8名)	島根県	浜田市立三隅小学校
				岡山県	清心中学校・清心女子高等学校
				岡山県	岡山市立岡山後楽館高等学校
				岡山県	岡山県立津山高等学校
				岡山県	岡山県共生高等学校
				広島県	廿日市市立大野東小学校
				広島県	広島県立尾道特別支援学校
				山口県	萩市立紫福小学校

## 2015年度 教育行政及び教員組織との連携実績

県名	連携先	実施時期	主な連携内容
鳥取県	鳥取県教育委員会	/	開発教育支援事業にかかる後援名義習得
	鳥取県高等学校国際教育研究協議会	7月9日	国際理解教育講座(14名参加)への講師派遣
	鳥取県退職校長会東部支部	11月21日	国際理解教育講座(150名参加)への講師派遣
	鳥取市教育委員会生涯学習・スポーツ課	7月6日	「鳥取市民大学」(40名参加)への講師派遣
	鳥取市教育委員会生涯学習・スポーツ課	7月14日	「鳥取市民大学」(40名参加)への講師派遣
	鳥取県教育委員会高校教育課	/	SGH校(鳥取西高校)運営委員への鳥取県推進員の就任
島根県	島根県教育委員会	/	開発教育支援事業にかかる後援名義習得
	島根県教育委員会高校教育課	/	SGH校(出雲高校)関連講座(述べ240名受講)への講師派遣
岡山県	岡山県教育委員会	/	開発教育支援事業にかかる後援名義習得
	倉敷教育センター	8月6日	フォローアップ(2年目)研修(27名参加)への講師派遣
	岡山県総合教育センター	8月19日	初任者研修課題別研修・国際教育(高等学校)(9名参加)への講師派遣
	岡山県総合教育センター	8月17日	初任者研修課題別研修・国際教育(小・中学校)(10名参加)への講師派遣
	備前市教育委員会	8月5日	「人権教育セミナー」(57名参加)への講師派遣
広島県	広島県教育委員会	/	開発教育支援事業にかかる後援名義習得
	広島市教育委員会	/	開発教育支援事業にかかる後援名義習得
	広島県教育センター	8月4日・5日	専門研修講座「国際教育」
	広島県国際理解教育研究協議会	8月19日	国際理解教育研究大会
	広島県教育委員会高校教育課	/	SGH校(広島高校)運営委員への市民課課長の就任
	広島県教育委員会義務教育課	9月	JICA教師海外研修行政コースへのESD担当指導主事の参加(スリランカコース)
山口県	山口県教育委員会	/	開発教育支援事業にかかる後援名義習得
	山口県教育委員会高校教育課	/	SGH校(宇部高校)運営委員への市民課課長の就任
	宇部市教育委員会人権教育課)	7月30日	市民講座(50名参加)への講師派遣
	光市教育委員会	5月29日	市民講座(50名参加)への講師派遣
	山口県国際理解教育研究会	1月23日	山口県国際理解教育研究大会

# 2015年度 高校生国際協力体験プログラム

実施日：2015年8月1日(土)～8月2日(日)  
 会場：ひろしま国際プラザ (JICA中国)

参加グループ：14グループ  
 学校数：14校  
 参加生徒数：45名

県名	学校名	参加生徒	
		学年	人数
岡山県	岡山県立総社南高等学校	3	5
	岡山県立倉敷鷺羽高等学校	1,2	4
	岡山県立倉敷南高等学校	1,2	5
広島県	屋久島あおぞら高等学校 / KTC中央高等学院広島キャンパス	2,3	2
	クラーク記念国際高等学校 広島キャンパス	2	2
	近畿大学附属広島高等学校 東広島校	2	3
	広島県立福山葦陽高等学校	2	4
	広島県立安芸南高等学校	3	3
	福山市立福山高校	2	2
	広島大学附属高等学校	2	4
	崇徳高等学校	1	3
山口県	高水高等学校	1	3
島根県	松江市立女子高等学校	2	3
	島根県立出雲高等学校	2	2

## 2015年度 海外視察等に関する支援・便宜供与実績

参加者総数：199名

実施回数：18件

行事名<団体名>	訪問国	海外渡航期間	参加者数	内容
山口大学	マレーシア	7月6日～7月13日	1	JICA在外事務所訪問
山口市東南アジア派遣青少年訪問団	マレーシア	7月19日～7月24日	6	JICAボランティア面談
広島なぎさ高等学校	パラオ	7月21日～7月26日	19	JICA在外事務所訪問 JICAボランティア面談
岡山一宮高等学校	フィリピン	8月2日～8月7日	12	JICA在外事務所訪問
広島大学大学院国際協力研究科	フィリピン	8月19日～8月27日	8	JICA在外事務所訪問 JICAプロジェクトサイト視察
鳥取大学	ウガンダ	8月25日～9月7日	15	JICA在外事務所訪問 JICAプロジェクトサイト見学
山口大学教育学部	カンボジア	8月25日～9月2日	19	JICA在外事務所訪問
鳥取大学	メキシコ	8月31日～11月29日	16	JICA帰国研修員訪問 JICAプロジェクトサイト視察
福山大学	フィリピン	9月6日～9月11日	6	JICA在外事務所訪問
広島大学 AIMS-HUプログラム	タイ	10月27日	13	JICA在外事務所訪問 JICAプロジェクトサイト視察
山口県	ベトナム	12月6日～12月10日	8	JICA在外事務所訪問
広島県大学連携人材育成事業	ベトナム	12月12日～12月17日	20	JICA在外事務所職員派遣
広島女学院中学高等学校	ミャンマー	1月19日～1月23日	12	JICA在外事務所訪問 JICAプロジェクトサイト視察
山口大学	マレーシア	2月18日～2月20日	8	JICA在外事務所訪問
福山平成大学	フィリピン	2月21日～3月2日	5	JICA在外事務所訪問
吉備国際大学大学院	ニカラグア	2月10日～3月8日	1	JICA在外事務所訪問 JICA専門家・ボランティア面談
広島大学STARTプログラム	ベトナム	3月2日～3月16日	29	JICAプロジェクトサイト視察
広島中央ロータリークラブ	パラオ	3月18日～3月25日	1	JICA在外事務所訪問

## 2015年度 職業体験(インターンシップ)受入実績

参加者総数：10名

実施回数：6件

学校名	受入日	受入数
帯広畜産大学	8月18日～8月28日	1
名古屋大学	8月31日～9月6日	1
広島大学	8月17日～9月5日	1
広島大学	1月20日～2月25日(内15日間)	1
広島県立広島中学校	10月6日～10月8日	2
東広島市立西条中学校 東広島市立松賀中学校	1月25日～1月29日	4

## 海外記者派遣実績(2005年度～)

年度	派遣国	派遣期間	取材結果
2005年度	ケニア ウガンダ	2006年1月30日～ 2006年2月11日	「1000キロの架け橋」(全6回)山陰中央新報掲載 2006年3月11日 ピーストークマラソンin島根で帰国報告
	マラウイ ザンビア	2006年3月6日～ 2006年3月17日	「大地に汗を～アフリカ支援の今～」(全5回)山陽新聞掲載 「手と手と手～岡山発 国際貢献～」山陽新聞 (2006年1月1日から6月23日まで97回連載)に参考情報として活用
2006年度	カンボジア フィリピン	2006年5月25日～ 2006年6月3日	「きずなは固く～青年海外協力隊の2女性～」(全4回)日本海新聞掲載 「信本先生のカンボジアメール」日本海新聞連載 ピース・トーク・マラソンin鳥取で取材報告
	タイ ベトナム	2006年10月16日～ 2006年10月24日	「山口から東南アジアへ～国際支援活動を追う～」(全5回)山口新聞掲載 ピース・トーク・マラソンin山口で取材報告
2007年度	ガーナ	2007年7月30日～ 2007年8月12日	「教師海外研修40年～先生たちのガーナ見聞録～」(全3回)毎日新聞掲載
	ブルキナファソ タンザニア	2007年11月26日～ 2007年12月7日	「灼熱の地を開く～アフリカ支援の山陰人～」(全5回)山陰中央新報掲載
2008年度	ザンビア ブルキナファソ	2008年5月11日～ 2008年5月24日	「アフリカで支える 中国地方の協力隊員」(全5回)中国新聞掲載
	セントビンセント コスタリカ	2008年12月9日～ 2008年12月18日	「夢追い人を訪ねて 青年海外協力隊員に密着」(全5回)新日本海新聞掲載
2009年度	ケニア	2009年8月24日～ 2009年9月11日	「地球は宣言スペシャル『乾きゆく大地～二人の日本人女性が見たケニアの異変～』」(55分)広島ホームテレビ放映
2011年度	中国	2012年2月12日～ 2012年2月17日	「中国の中の宇部方式 ～貴州省安順市を訪ねて～」(全4回)宇部日報掲載
2012年度	ベトナム	2012年8月6日～ 2012年8月14日	「高床式の村 進む近代化」、「現地を体感 授業に生かす」中国新聞掲載 (教師海外研修同行記事)
2013年度	セネガル	2014年2月1日～ 2014年2月9日	「世界のためにできること」(全2回、約20分)KSB瀬戸内海放送
			「グローバル人材を求めて JICA中国セネガル調査から」(全3回)中国新聞掲載
2014年度	モザンビーク	2014年11月15日～ 2014年11月23日	「アフリカの片隅で ～モザンビークからの報告～」(全3回)山陰中央新報掲載
			「アフリカへ モザンビークの青年海外協力隊」(全3回)中国新聞掲載 「あふれる笑顔 伸び盛り 豊富な資源に投資活発」中国新聞(夕刊)掲載
2015年度	スリランカ	2015年7月9日～ 2015年7月16日	「進め！スポーツ元気丸」 「テレビ派」 「あなたの思いが世界を変える」 「スリランカ 野球で復興」 「赤ヘルじゃけん 野球で復興後押し スリランカに派遣へ」 「内戦後の地に平和の球音 カーブ野村前監督 スリランカで教室」 「カーブ野村前監督指導訪問 スリランカ復興後押し」 「白球が架ける橋 広島からスリランカ(全3回)」中国新聞掲載

# JICAボランティアによる「原爆展」開催実績

「原爆展」は、広島県出身の青年海外協力隊員の自主的な活動によって、2004年に中米のニカラグアで始まりました。その後10年間、多くのJICAボランティアによって引き継がれ、2016年3月までに、65カ国で、144回開催されました。2015年は、ヒロシマ・ナガサキ被爆70年、青年海外協力隊50周年の節目の年でした。多くの協力隊員が積極的に原爆展を実施する一方、政情不安で延期・中止を余儀なくされた地域もありました。JICA中国は、広島市国際協力推進員が窓口となり、広島平和記念資料館からの原爆展・平和学習用資料の貸出を行っています。

## (1) 2015年度原爆展等の実施実績

国名	実施時期	実施内容 隊員報告書から一言
ブラジル④	2015年4月14～19日、 4月30～5月17日	ポスター展示、DVD上映、子どもたちによる歌の発表、ブラジル被爆者平和協会講演会、折鶴制作 ・「アメリカが嫌いですか」と質問した生徒に「アメリカが悪いんじゃない、戦争が悪いんです」と答えた(被爆者の)言葉が印象的だった。(来場者)
タンザニア⑤	2015年6月1-6日	ポスター展示、DVD上映、折鶴・メッセージ作成、「原爆地獄」閲覧スペース設置 ・ポスターの swathiri 語訳を作成したことで、英語の理解が不十分な人にもある程度の情報を提供できた。
マラウイ②	2015年6月20-21日	日本紹介、第二次世界大戦、原子爆弾についての説明、ポスター閲覧、DVD上映 ・「戦争」といえばアクション映画の戦闘シーンのイメージだった生徒たちに、真剣に平和について考えてもらえた。
ブラジル③	2015年6月27～28日	ポスター展示、DVD上映、ブラジル被爆者平和協会講演会、高校生1万人署名、折鶴、 メッセージカード作成 ・戦争があっても日本は希望を捨てずに頑張りました。世界の平和を訴え続けています。日本人の歴史は悲しいけど、感動的です。(生徒の感想)
ウルグアイ	2015年7月27日 ～8月14日	パネル展示、折鶴展示、DVD上映 ・メッセージ帳には、平和を願うものから、戦後日本の復興に対する賞賛と励ましが寄せられた。
タンザニア⑥	2015年8月3～9日、 10月9～11日	ポスター展示、DVD上映 ・原爆については、知らないことがたくさんあった。ショックだ。アメリカに帰ったら友達にも伝えるよ(Peace Corps)
モザンビーク	2015年8月15日	ポスター展示、DVD上映、折鶴制作、三線演奏、空手披露、日本食試食 ・ポルトガル語資料のありがたさを感じた。 ・平和な世の中を築くための重要な種まきだった(来場者)
パプア・ニューギニア	2015年8月15日	ポスター展示、DVD上映、折鶴制作、戦史資料展示、千羽鶴展示 ・戦後70年の終戦記念日に、かつての激戦区ラバウルにて、このような催しを行うことができ、とても光栄に思う。
バングラデシュ	2015年8月16～19日、 9月12日	ポスター展示、DVD上映 ・現地の人と話しているうちに「平和について伝えたい」「原爆について教えたい」という当初の思いは図々しことだったと気付いた。これからも「平和」について居ともに考えていきたい。
バヌアツ③	2015年9月21日	ポスター展示、DVD上映、お好み焼き提供、What's your peace?メッセージ(長崎デスク企画) ・開発途上国では、教育がいきわたっていないため、文字や図表から情報を読み取ることができない人が多い。その反面、音や映像など直観力に訴えかけてくるものに対しては非常に敏感であるので、映像資料は訴求力が高いと感じた。
ジブチ	2015年10月5日	ポスター展示、DVD上映 ※東日本大震災展と同時開催 ・「ヒロシマ・ナガサキ」という単語を知っていても実際にはどのような状況だったのかは知らない人が多く、良い機会になったと感じる。
エチオピア③	2015年10月31日	ジャパンフェスティバル内でのポスター展示、DVD上映 ・後遺症や残留放射線についての認識が曖昧な人が多く、現在の街の写真を見せたり、主催者自身も広島に住んでいた経歴を話すと驚く人もいた。
カメルーン②	2015年11月11日、 11月16～17日、 11月19～20日	ポスター展示、DVD上映、講演会、「花は咲く」合唱、折鶴制作 ・ぜひ次の世代にも伝えておきたい内容でした。私たちは先進国の経験してきたことを知りたいし、そういった情報を必要としています。(来場者)
ガーナ⑤	2015年12月2日	ポスター展示、DVD上映、折鶴制作 ・どうすれば伝わるのか、国や文化、言葉の違う地で行うことで、色々な経験をすることができた。
マラウイ③	2015年12月8日	ポスター展示、DVD上映、ゲストブック作成 ・もっとも反響が大きかったのは、仮にマラウイに原爆が投下されたらというシュミレーション。自分のこととして考えることができた。
マラウイ④	2015年12月 ～2016年3月	ポスター展示、DVD上映、折鶴制作 ・JICA研修で広島に滞在した経験のある校長は歴史が専門ということもあり、生徒への事前学習を行ってくれていた。

※報告書の提出があったもののみカウントしています。

## (2) 「原爆展」開催国数

年度	実施回数	開催国数	年度	実施回数	開催国数
2004～2006年度	25	15	2011年度	9	9
2007年度	26	24	2012年度	9	7
2008年度	7	6	2013年度	14	12
2009年度	11	10	2014年度	9	8
2010年度	18	15	2015年度	16	12
			計	144	118

## 主な関係団体(中国5県)

### (1) 国際協力関連業務主管部課

県・市名	国際協力一般(青年海外協力隊含む)
鳥取県	文化交流局 交流推進課
島根県	環境生活部 文化国際課
岡山県	県民生活部 国際課
広島県	地域政策局 国際課
広島県	地域政策局 平和推進プロジェクト・チーム
山口県	総合企画部 国際課
広島市	市民局 国際平和推進部 国際交流課

### (2) 主な協力団体

県・市名	団体名
鳥取県	公益財団法人 鳥取県国際交流財団
島根県	公益財団法人 しまね国際センター
岡山県	一般財団法人 岡山県国際交流協会
広島県	公益財団法人 ひろしま国際センター
山口県	公益財団法人 山口県国際交流協会
広島市	公益財団法人 広島平和文化センター

### (3) 青年海外協力隊OB会

団体名	代表者名	役職
青年海外協力隊鳥取県OV会	谷田 孝之	会長
島根県青年海外協力協会	天津 貴志	会長
青年海外協力隊岡山県OV会	近藤 英生	会長
青年海外協力隊広島県OB会	竹内 英祐	会長
青年海外協力隊山口県OB会	山尾 和宏	会長

### (4) 協力隊を育てる会

団体名	代表者名	役職
鳥取県協力隊を育てる会	八村 輝夫	会長
島根県青年海外協力隊を育てる会	田部 長右衛門	会長
岡山県協力隊を育てる会	末光 茂	会長
広島県青年海外協力隊を育てる会	上田 みどり	会長
山口県協力隊を育てる会	岩本 功	会長





# JICA中国の沿革

## (1) 事業の沿革

1954年から管轄地域内各県で実施されていた海外移住業務を、1964年7月に設置された国際協力事業団(JICA: Japan International Cooperation Agency)の前身である海外移住事業団広島県事務所が、各県海外協会から継承しました。

1965年から各県の協力を得て実施されていた青年海外協力隊業務は、国際協力事業団広島支部が設置された1974年8月から扱うこととなり、研修員の受入れ業務は、1981年から実施しています。

## (2) 組織の変遷

### <国際協力事業団設立以前>

1954年(昭和29年)	1月	財団法人日本海外協会連合会が東京に設立。
	3月	広島県及び鳥取県に海外協会が設立。その後、4月に岡山県、10月に山口県、11月に島根県と設立。
1962年(昭和37年)	6月	海外技術協力事業団(OTCA)設立。政府の技術協力事業を一元化。
1963年(昭和38年)	7月	海外移住事業団(JEMIS)設立。財団法人日本海外協力連合会の業務を継承。
1964年(昭和39年)	7月	JEMIS、都道府県に地方事務所開設。
1973年(昭和48年)	10月	JEMIS広島支部が設立。広島県、山口県及び島根県を管轄。岡山県及び鳥取県は、神戸支部が管轄。 山口県には更に駐在員事務所を配置。

### <国際協力事業団>

1974年(昭和49年)	8月	国際協力事業団(JICA)設立。JEMIS広島支部は、JICA広島支部となる。
1978年(昭和53年)	9月	山口駐在員事務所が廃止。
1979年(昭和54年)	7月	JICA広島支部の担当地域に鳥取県及び岡山県が加わり、管轄が中国5県となる。
1980年(昭和55年)	4月	名称変更により広島支部は中国支部となる。
1996年(平成8年)	10月	中国支部を廃止し、中国国際センターを設立。
1997年(平成9年)	1月	東広島市鏡山の広島中央サイエンスパーク内に、JICAと広島県との共同施設「ひろしま国際プラザ」が完成。
	2月	中国国際センターを「ひろしま国際プラザ」に移転。

### <国際協力機構>

2003年(平成15年)	10月	JICAは、独立行政法人化して「独立行政法人 国際協力機構」(英文名称は「JICA」のまま)となる。
2008年(平成20年)	10月	国際協力銀行(JBIC)のODA部門と統合、外務省の無償資金協力業務を承継し、一元的なODA実施機関となる。

# JICA中国の組織図・業務内容

